

今月の一言

キーワード：未来は今日つくるもの

3月11日（金）午後2時46分、東北・三陸沖を震源とする国内観測史上最大のマグニチュード（M）9.0の極めて強い地震が起きました。福野本店の事務所で仕事をしていた私は「あっ！地震や」と言いながら揺れが治まるのを椅子に座って待っていました。久しぶりに地震を感じたなあ、たいしたことは無いだろうと仕事を続けていたところ、3時20分ごろ杉本さんにお客様から「東北地方が大変や！テレビ見られ」と電話があり、急いでテレビを見て事態の大変さを知りました。津波が家屋を押し流してすべてを破壊する光景は、映画のワンシーンのようで信じがたいものでした。

翌朝早くからテレビ報道を見ながら、グーグルアースで地震前の町並みと比較し今回の復興は長期間になるだろうと感じました。また、東京電力福島第一原子力発電所では被害発生。目に見えない放射能が大気中へ！計画停電！すべてが想定外の事態！が起こっています。この危機的な状態を、国民が一丸となって克服する必要があります。そんな意味で、各自が出来ることから取組みましょう。

P.F.ドラッカーの言葉 「未来は今日つくるもの」

未来は明日つくるものではない。今日つくるものである。今日の仕事との関係のもとに行う意思決定と行動によって、今日つくるものである。逆に、明日をつくるために行うことが、直接、今日に影響を及ぼす。

何があるかわからない！今日、できる事を今日中に済ませる。

2011年3月25日

さいのう とおる

追伸：“そなえよ つねに”ボーイスカウト時代の行動の目標・指針でした。この機会に、家族の皆さんと災害について話し合ってください。